

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

■会長 岡戸 利直
■幹事 鈴木 宏司

半田南ロータリークラブ 例会/毎週火曜日 半田商工会議所 ■創立:1980.2.12
■認証:1980.2.25
愛知県半田市銀座本町1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546

ロータリーを
実践し



みんなに
豊かな人生を

半田RC・半田南RC合同例会 会場:ブライダルホール白山

- ホスト 半田RC 高木 利定君
半田南RC 杉浦 豊幸君
- ソングリーダー 半田RC 鈴木せつ子君
- ロータリーソング 「それでこそロータリー」
- 今月の歌 「どこかで春が」
- ピアノ 半田RC 新海 智子さん
- ビジター 伊藤 恵君(知多RC)

半田RCで祝ってもらえるのは米寿以上ですから、とにかく、古稀など“はな垂れ小僧”というところですよ。

最近、当社の得意先のおばあちゃんが92歳で亡くなりました。しかし、76歳から16年間ベットに寝たきりで!こんな風にならないように気をつけて下さい。みなさんの健康を祈ります。

半田南RC 岡戸 利直君

会長挨拶

半田RC会長 竹内 俊介君



みなさん今日は。

あちらこちらで春の息吹きを感じる季節となりました。

今日は半田南RC様との合同例会、みなさん楽しく有意義な時間をお過ごし下さい。

2013年7月1日時点での会員の平均年齢、半田RCは62.1歳、半田南RCは58.8歳、ということは、ほとんどの皆さんが今まで生きてきた歳月より残りの歳月の方が少ないということです。登山で言うと今は下山の途中、一般の社会では楽なようで大変な時です。

しかしロータリークラブでは違います。本日も出席の中に米寿を越えてなお元気いっぱいメンバーが3人もおられます。

サミュエル・ウルマンが「青春とは人生のある期間を言うのではなく、心のあり方を言うのだ。年を重ねただけでは人は老いない。理想を失う時に初めて老いが来る。歳月は皮膚のしわを増すが、情熱を失う時に精神はしぼむ」と言いました。まさにロータリーは青春の心を持った人の集まりです。

私は昭和20年生まれで先月JCシニアクラブの会合で古稀だからとお祝いをいただきました。



本日は半田クラブさんとの合同例会におきまして、ホスト役であり親クラブの竹内会長の前に挨拶する機会を与えて頂いた荣誉に身が引き締まる思いであります。また、今年度は、当クラブから石川勝彦ガバナー補佐を輩出していることもあり、半田クラブさんには、過日のIMをはじめ数多くのご指導、ご協力を賜っておりますことに対し重ねて御礼申し上げます。

昨年の合同例会は、当クラブの会場の都合によりご無理を言ってお世話になりましたが、今回は、わが子を思う会長・幹事さんの親心により声をかけて頂きありがとうございました。

新入会員の方が多くおみえになりますので、半田南クラブの概要を少しお話しますと、昭和55年2月に半田クラブさんのスポンサーにより設立しました。その時のチャーターメンバーは31名で、現在の在籍者は森島昭二君1名です。当クラブの地域の区域限界は半田市南部以南の1市3町であり、平成12年には69名の会員数になった時もありましたが、時代の流れとともに増減を繰り返し、直近では、石川勝彦次期地区会員増強委員長の力添えを頂き4名の新会員を含め、現在は41名の会員組織です。姉妹提携クラブは長野県の南佐久RC、友好クラブはタイ国のバンコクスリウォンRCです。

当クラブは、半田クラブさんのように長い歴史とその重さ、そして竹内会長の方針「例会はロータリーの基本、参加して自分を磨こう高めよう」を忠実に実行されて100%出席を継続されている結束力と力量にはまだまだ及びません。当クラブのテーマは「いつも笑顔で」であります。メンバーそれぞれが笑顔と持ち前のやる気だけは、親クラブの半田さんには負けないつもりであります。

同じ地域に同じ目的、考え方をもちった組織が、力を合わせればさらに大きな奉仕活動が可能になると思います。本日の合同例会が、素晴らしい交流の場となり、今以上の友情を深め奉仕の機会としたいと考えております。半田クラブさんにホスト役を務めて頂きましたことに改めて感謝を申し上げ挨拶とします。

委員会報告

●出席委員会

第1633回例会 3月20日(木) 天気(雨)

本日の例会は24名の出席にて、出席率は60.00%です。なお、前々回は4名のメーキャップにて95.00%に訂正します。

●Smiling Box

中井 民雄君 半田RCとの合同例会と言うことで、大変にぎやかしく、楽しく思います。よろしく願いいたします。

榊原 肇君 次年度半田南RCの会長をさせていただきたく榊原肇です。本日は会長スピーチの練習になるよう時間をいただきました。3分間はもたないかもしれませんがよろしく願います。

加藤 裕安君 3月は、3種のお祝いを頂きありがとうございます。

岡戸 利直君 半田RCの皆さん、本日の合同例会は大変お世話になります。また、過日のIMにおきましても、ご指導・ご協力を賜わりありがとうございます。

鈴木 宏司君 半田RCの皆様、本日は大変お世話になります。

合計24名 34,000円

「エピソード」3分間スピーチ

スピーカー

杉浦 三郎君(半田RC)

本日は半田南ロータリークラブさんとの合同例会で、このように会場一杯にロータリアンが集えることは大変素晴らしいことだと実感しています。半田ロータリークラブ次年度地区大会を主管させていただきます。

南尾張分区の皆様のお力添えを頂き、素晴らしい地区大会を開催したいと思っております。

是非、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



スピーカー

古市 晃久君(半田RC)



半田ロータリークラブに入会したのは2007年、もうすぐ7年がたとうとしています。クラブでは父親ぐらいの世代の方がたくさんいて、最初から緊張しっぱなしでした。その中でたくさんの先輩方にやさしく声をかけてくださいました。今でも私の故郷福井を

覚えてくださっていて先日福井へ行ってきたよと話しかけてくださいます。ロータリーの魅力の1つはこんなみなさんの温かさではないかなと感じています。

一方で例会の出席は原則絶対など厳しい面もあります。私の少ない経験の中でもある程度のルールと厳しさのない組織は会員数が減少していているような気がします。私自身、未熟ゆえにご迷惑をおかけしますが、そんな中で毎日の成長を感じることができるクラブに籍をおかせていただいていることをいつも誇りに感じております。

この一見相反するような2つの魅力をもつロータリークラブで今後も楽しく頑張っていきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。

スピーカー

堀寄 恒藏君(半田RC)

半田南ロータリークラブの岡戸会長はじめ会員の皆様こんにちは。私は、昨年12月に入会させて頂いた、新入会員でありますエコソリューションズ株式会社の堀寄恒藏でございます。人生のエピソードですが、3年前発生した3.11東日本大震災です。震災



後2ヵ月後に半田商工会議所青年部の有志で泊3日宮城県亘理町と山元町へ炊き出しに行ってきました。避難所生活を余儀なくされた、お年寄りの皆様から「美味しい、美味しい」と言ってくれた事は、今でも心の中に深く刻まれております。あれ以来、私は何が支援できるだろうか考える事があります。そんな中、先輩からロータリークラブ入会のお誘いがありました。震災復興支援など社会奉仕活動を活発に行っている団体だと知り、入会する事で何か少しでもお役に立てるのではないかと感じ、入会動機の一つになっています。また、歴史と伝統のあるロータリークラブに入会させて頂いて良かった事ですが、半田の名士の皆様とお話できる事は、私の人生において大きな財産となっていくと感じております。人生の先輩である皆様から色々と学び、社会奉仕活動を通して、地域、そして日本を元気にしていきたいと思っております。

スピーカー

中井 民雄君 (半田南RC)



今日のスピーチの人選に当たり私がIM 実行委員会委員長を務めたことで半田RC の方々にお礼を申し上げる機会を与えて頂いたと理解しております。IM 開催に際し半田RCのご支援とご協力に感謝し、改めてお礼申し上げます。

IMの意義は地域のメンバーが一堂に会することにあると思います。

初対面の人の顔、印象が会う回数を重ねることで、その人の顔、印象が全く違うものになることが良くあります。昔から「百聞は一見にしかず」と言われるように話だけ、情報だけでなく会って得られるものも貴重なものだと思います。尚更、一緒に行動して活動するとなれば一層のことです。

私はIM を担当し、その間、副委員長を始め多くの方に助けられて実行出来ました。それは私に感謝し感激することを教えてくれました。

半田RC は来年地区大会のホストを務められます。今、メンバーが一丸となり、その準備に追われておられるのではないかと思います。

一緒に活動し行動して、今まで以上の友情と団結を育まれること、そして地区大会の成功を祈念してお礼の言葉に致します。

スピーカー

榊原 肇君 (半田南RC)



ロータリーを知らない人に、ロータリーのことを聞かれて説明するとき、あなたはどのように答えますか。答えはさまざまだと思います。時間がたっぷりあれば深く説明できるのですが、端的にと言われると、このように答えるといいかと思います。

ロータリーとは・・・

ロータリーは、世界中で活躍する人道的奉仕組織です。地域社会や職業人のリーダーであるロータリーの会員は、地域や海外で人々の生活を改善し、親善と平和を築くために、社会問題や人道的問題に取り組んでいます。ロータリーは、世界保健機関 (WHO)、ユニセフ、米国疾病対策センター、ビル・アンド・メリング・ゲイツと協力して、世界からポリオを撲滅することを最優先目標に掲げています。

ロータリーは、以下の分野における奉仕活動に取り組んでいます。

- ・平和と紛争予防／紛争解決
- ・母子の健康
- ・疾病予防と治療
- ・基本的教育と識字率向上
- ・水と衛生設備
- ・経済と地域社会の発展

このことを伝えて、加えて自分の所属しているクラブが行なっていることを紹介すれば理解していただけだと思います。まずは暗記してみましょう。

スピーカー

松林 信吾君 (半田南RC)



次回の例会

第1635回例会 ロータリー大賞授与式
4月1日(火) 於 半田商工会議所